

幕張メッセで「武器見本市」

6月県議会で日本共産党は、5月に県有施設である幕張メッセをDSEI Japan 2025(武器見本市)に貸し出したことについて千葉県知事を追及。憲法を踏みこじり、軍事産業のもうけを後押しする姿勢が明らかになりました。同催しにはイスラエル20社を含む約470社が出展しています。

人の命を奪う武器の売り買いで金をもうけることは憲法に反するとは思わないか

武器の売買は、国の規制に基づき適正に対応されるべきもの(県商工労働部長)

憲法を尊重・擁護し、武器見本市への貸し出しの中止を

設置管理条例の利用目的に反するときは不承認にできるが、該当しない(部長)

売買された武器がガザの子どもたちの命を奪っている可能性をどう考えているのか

防衛・セキュリティの展示、安全保障をテーマにした会議。武器の拡散、使用の奨励が目的とは認識していない(部長)

武器見本市を厳しく批判している日本共産党の国会議員、県議会議員、市議議員などが正規の手続きで申請したにもかかわらず、入場を拒否されました。理由は不明です。



次期戦闘機



12式地对艦ミサイル能力向上型



イスラエルの軍事企業



メッセ前での抗議行動



加藤 英雄
(柏市)
総務防災常任委員



丸山 慎一
(船橋市)
県土整備常任委員



浅野ふみ子
(市川市)
文教常任委員



みわ 由美
(松戸市)
健康福祉常任委員